

山口大学埋蔵文化財資料館年報  
—令和 4 年度—

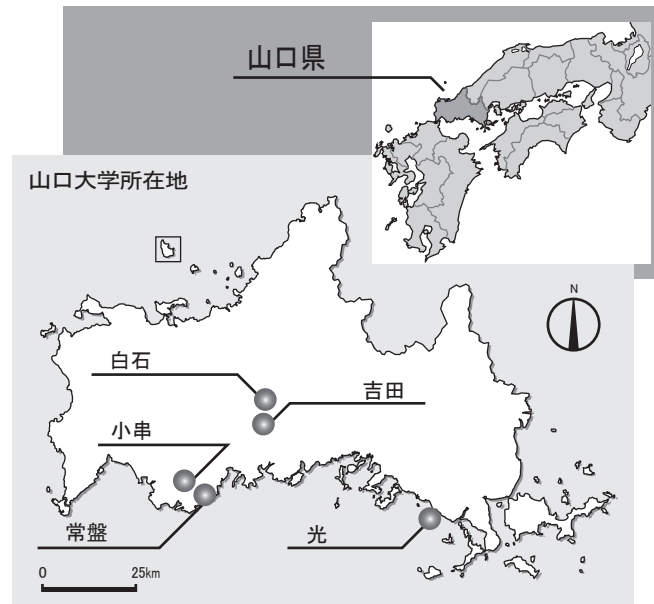
2026

山口大学埋蔵文化財資料館

# 山口大学埋蔵文化財資料館年報

令和4年度 山口大学埋蔵文化財資料館活動報告

令和4年度 山口大学構内遺跡発掘調査概報



2026

山口大学埋蔵文化財資料館

## 序

山口大学埋蔵文化財資料館は、吉田構内をはじめ小串・常盤・白石・光構内に所在する山口大学構内遺跡における埋蔵文化財の保護活動を主要業務としています。発掘調査にて得られた諸成果については、学術的な調査概要報告書である本書を刊行するだけでなく、実物資料展示や広報誌などを通じて、広く地域社会に公開しています。大学教育においても、当館の展示見学が複数の授業で採用されており、また当館専任教員が学芸員資格課程の授業を担当するなど一定の役割を担っています。また、近年は県内博物館との連携事業にも取り組んでおり、その活動の場をさらに広げています。

令和4年度は、令和元年度末から長期におよび本邦を襲ったコロナ禍の実質3年目に当たります。本学においてもその影響は多方面に現れ、当館の展示等諸活動も前年度に引き続き様々な制限のもと開催せざるを得ませんでした。

埋蔵文化財保護業務に関しては、予備発掘が吉田構内で2件、工事立会は授業に伴うものを含め吉田構内で4件、常盤構内で1件に従事しました。農学部附属農場敷地にて実施した予備発掘調査では、今まで不明確であった農場本館南部丘陵端部に遺構が分布することが確認され、新知見を得るに至りました。

館に所蔵される未公開資料や未公開情報の整理作業も継続して実施しており、本書に所収される付篇として結実しています。

本書には、令和4年度に当館が実施した構内遺跡の調査成果をはじめ、収蔵資料の調査報告、展示活動や社会連携活動を収録しております。本書が山口大学および学外研究機関、地域社会において幅広く活用されることを願います。

当館は、人的な埋蔵文化財保護体制の維持をはじめ、出土品や調査記録の整理・保管場所の不足が年々深刻化するなど、多くの課題を抱えています。学内ばかりでなく、地域に開かれた学術研究・教育の場として活用していただけるよう、全力を尽くして取り組む所存です。末尾となりますが、これまで当館の調査・研究活動にご支援、ご協力を頂いた関係機関、関係各位に心から厚く御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご理解、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月

山口大学埋蔵文化財資料館長

Loehr Marc

## 例言

1. 本書は、山口大学埋蔵文化財資料館（以下「資料館」と呼称）が令和4年度に実施した山口大学構内の遺跡発掘調査成果報告と、同年度に資料館が実施した社会教育等の活動報告を記したものである。
2. 構内遺跡発掘調査に関しては、現地での調査は資料館員である田畑直彦（資料館助教）・横山成己（資料館助教）・水久保祥子（総合技術部技術職員）が担当した。また、予備発掘調査に際しては、有限会社久富工務店に協力を依頼した。
3. 発掘調査における現地での実測と写真撮影は田畑・横山・水久保が行った。出土遺物に関しては、整理を乃美友香（～令和5年9月31日 事務局学術基盤部学術基盤推進課技術補佐員）と横山・水久保が行い、実測・写真撮影を横山と水久保が行った。製図・整図は田畑・横山・水久保が行った。
4. 文化財保護法に伴う事務は、事務局学術基盤部学術基盤推進課総務係が統括した。
5. 発掘調査の諸記録類と出土資料は資料館で適正に保管している。
6. 掲載した石器の石材は、加納隆氏（本学名誉教授）に鑑定いただいた。
7. 本文の執筆分担は目次に記した。
8. 本書の編集は館員の補助を得て横山が行った。

# 凡例

1. 山口大学の吉田・白石・小串・常盤・光構内は、いずれもが文化財保護法(法律第214号)で示される「周知の埋蔵文化財包蔵地」内に位置する。各構内の位置する遺跡名は以下の通りである。

吉田構内～吉田遺跡      白石構内～白石遺跡      小串構内～山口大学医学部構内遺跡  
常盤構内～山口大学工学部構内遺跡      光構内～御手洗遺跡・月待山遺跡

2. 吉田構内における調査区および層位・遺構の位置は、日本測地系に基づいた国土座標を基準として北から南へ1～24、西から東へA～Zの番号を付して50m方眼に区画した、構内地区割のA-24区南西隅を起点(構内座標 $x=0$ ,  $y=0$ )とする構内座標値で表示している。なお、平面直角座標系第Ⅲ系における座標値( $X$ ,  $Y$ )と構内座標値( $x$ ,  $y$ )とは下記の計算式で変換される。

$$x = X + 206,000$$

$$y = Y + 64,750$$

3. 令和元年度に実施した本発掘、予備発掘に関しては、以下の略号により資料整理を行っている。

附属農場フィルムハウス設置に伴う造成工事に伴う予備発掘調査……………YD2022-1  
学生会館増築工事に伴う予備発掘調査……………YD2022-2  
特別支援学校校舎改修工事に伴う立会調査……………YD2021-KS

4. 各遺構は下記の記号で表記することがある。

竪穴住居…………SB	掘立柱建物…………SH	土壇…………SK
溝…………SD	柱穴・ピット…………Pit・SP	落ち込み…………SX

5. 本書で使用した方位は、吉田・小串・常盤・光構内では図13・15を除き国土座標を基準とした真北、白石構内では磁北を示す。

6. 標高数値は海拔標高を示す。

7. 土層および土器の色調記号は、農林省農林水産技術会事務局監修『新版標準土色帖』(1976)に準拠した。

8. 遺物の実測図は、下記のように分類した。

断面黒塗り…………須恵器、陶器、磁器

断面白抜き…………縄文土器、弥生土器、土師器、土師質土器、瓦質土器、石器、木器、金属器、  
瓦

## 本文目次

第1章	令和4年度山口大学埋蔵文化財資料館の活動報告	(横山)	1
第1節	資料館における展示・情報公開活動		
1	第44回企画展『美濃ヶ浜遺跡～古代の製塩と祭祀～』	(水久保)	2
2	山口県大学ML連携特別展『山口大学追想録～遺跡写真に見る昔と今～』	(横山)	3
3	第9回山口大学学術資産継承事業成果展『宝山の一角』を共催にて開催	(横山)	4
4	令和4年度アンケート調査集計	(横山)	5
5	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムとの連携企画展 『吉田遺跡展～地方豪族の登場と官衙成立の一事例～』	(横山)	7
6	令和4年度刊行物	(横山)	9
第2節	資料館における社会教育活動		
1	山口県立山口博物館との共催事業『講座 古代ウォーク』	(横山)	10
第2章	令和4年度山口大学構内遺跡の調査		
第1節	令和4年度に実施した遺跡調査の概要	(横山)	12
第2節	吉田構内(吉田遺跡)の調査		
1	附属農場フィルムハウス設置に伴う造成工事に伴う予備発掘調査	(横山)	16
2	学生会館増築工事に伴う予備発掘調査	(横山)	21
3	特別支援学校校舎改修工事に伴う立会調査	(水久保)	26
4	守衛所周辺電気配線盛替え工事に伴う立会調査	(横山)	38
5	農学部授業(生物資源環境科学基礎実験)に伴う立会調査	(横山)	39
6	附属農場太陽光発電システム設置に伴う電線埋設工事に伴う立会調査	(横山)	40
第3節	常盤構内(山口大学工学部構内遺跡)の調査		
1	ライフライン再生(給排水設備)工事に伴う立会調査	(田畑)	41
付節1	令和4年度 山口大学構内遺跡調査要項		42
付節2	山口大学構内の主な調査		44
付篇	館蔵品調査報告—下松市生野屋採取古代土器—	(横山)	70

## 挿図目次

第2章第1節 令和4年度に実施した遺跡調査の概要	図20 調査区位置図	39
図1 山口大学吉田・白石構内位置図	図21 土層断面柱状図	39
図2 小串・常盤構内位置図	図22 調査区位置図	40
図3 光構内位置図	図23 土層断面柱状図	40
第2章第2節 吉田構内（吉田遺跡）の調査	第2章第3節 常盤構内（山口大学工学部構内遺跡）の調査	
図4 調査区位置図	図24 調査区位置図	41
図5 調査区平面図・断面図	第2章付節2 山口大学構内の主な調査	
図6 出土土器実測図	図25 山口大学吉田構内地区割および 主な調査区位置図	63・64
図7 調査区位置と周辺における河川・溝 検出状況	図26 山口大学白石構内（幼稚園・小学校） 調査区位置図	65
図8 調査区平面図・断面図	図27 山口大学白石構内（中学校） 調査区位置図	66
図9 調査区位置図	図28 山口大学小串構内調査区位置図	67
図10 土層断面柱状図	図29 山口大学常盤構内調査区位置図	68
図11 土層断面柱状図	図30 山口大学光構内調査区位置図	69
図12 土層断面柱状図	付篇 館藏品調査報告—下松市生野屋採取古代土器—	
図13 I区平面図	図31 土器実測図①	72
図14 I区（東西方向）土層断面図柱状図	図32 土器実測図②	73
図15 I区（南北方向西側）平面図・断面図	図32 土製品など実測図	73
図16 出土土器実測図		
図17 出土土器実測図		
図18 調査区位置図		
図19 土層断面柱状図		

## 写真目次

第1章第1節 令和4年度資料館における展示・情報公開活動	写真13 令和4年度埋蔵文化財資料館刊行物	9
写真1 企画展ポスター	第1章第2節 令和4年度資料館における社会教育活動	
写真2 展示の模様	写真14 山陽小野田市厚狭地域交流センター での解説	11
写真3 特別展ポスター	写真15 厚狭川沿いを歩き沓古墳へ	11
写真4 展示の模様	写真16 沓古墳見学・解説	11
写真5 展示の模様	写真17 妙徳寺山古墳へ	11
写真6 展示見学の模様	写真18 妙徳寺山古墳見学・解説	11
写真7 連携企画展ポスター	写真19 解散後希望者と長光寺山古墳見学	11
写真8 設営風景	第2章第1節 令和4年度に実施した遺跡調査の概要	
写真9 挨拶文	写真20 吉田構内航空写真	13
写真10 展示風景①	写真21 白石構内（教育学部附属山口幼稚園・小学校） 航空写真	13
写真11 展示風景②		
写真12 展示風景③		

写真22 白石構内（教育学部附属山口中学校） 航空写真……………13	写真54 M区土層断面……………32
写真23 小串構内航空写真……………15	写真55 N-1区土層断面……………32
写真24 常盤構内航空写真……………15	写真56 N-2区土層断面……………32
写真25 光構内航空写真……………15	写真57 I区（東西方向西半）遺構面検出状況 ……………33
<b>第2章第2節 吉田構内（吉田遺跡）の調査</b>	写真58 I区（東西方向西半）遺構完掘状況…33
写真26 調査前近景 ……………16	写真59 I区（東西方向西半）遺構完掘状況…33
写真27 吉田構内統合移転開始時状況……………16	写真60 I区（東西方向東半）遺構面検出状況 ……………33
写真28 作業風景……………19	写真61 I区（南北方向東側）遺構面検出状況 ……………33
写真29 吉田構内統合移転前住宅（風呂釜）…19	写真62 I区（東西方向西半）南壁土層断面…34
写真30 東西トレンチ東壁土層断面……………19	写真63 I区（東西方向西半）南壁土層断面…34
写真31 東西トレンチ南壁土層断面……………19	写真64 I区（東西方向東半）南壁土層断面…34
写真32 南北トレンチ西壁土層断面……………19	写真65 I区（東西方向東半）南壁土層断面…34
写真33 遺構検出状況……………19	写真66 I区（南北方向西側）遺構検出状況…35
写真34 遺構検出状況……………19	写真67 I区（南北方向西側）遺構完掘状況…35
写真35 S K 1掘削状況……………19	写真68 I区 S D 1完掘状況……………35
写真36 出土遺物（土器）……………20	写真69 I区（南北方向西側）土層断面……………35
写真37 特殊排水処理施設・排水管理棟 解体状況……………25	写真70 出土遺物（土器）……………37
写真38 重機掘削風景……………25	写真71 出土遺物（石器）……………37
写真39 1層：旧耕土上面検出状況……………25	写真72 調査区南壁土層断面……………38
写真40 4層上面検出状況……………25	写真73 第1地点東壁土層断面……………39
写真41 完掘状況……………25	写真74 第2地点東壁土層断面……………39
写真42 マウンド半裁状況……………25	写真75 A地点土層断面……………40
写真43 調査区北西-北東壁土層断面……………25	写真76 B地点土層断面……………40
写真44 南西壁4層縄文土器出土状況……………25	<b>第2章第3節 常盤構内（山口大学工学部構内遺跡）の調査</b>
写真45 C区土層断面……………30	写真77 B地点周辺……………41
写真46 D区土層断面……………30	写真78 B地点土層断面……………40
写真47 E区土層断面……………30	<b>付篇 館藏品調査報告—下松市生野屋採取古代土器—</b>
写真48 F区土層断面……………30	写真79 遺物（土器）①……………75
写真49 G区土層断面……………31	写真80 遺物（土器）②……………76
写真50 H区土層断面……………31	写真81 遺物（土器）③……………77
写真51 J-1区土層断面……………31	写真82 遺物（土製品など）……………77
写真52 K区土層断面……………31	
写真53 L-1区土層断面……………32	

## 表目次

第1章第1節 令和4年度山口大学埋蔵文化財資料館の活動報告	表 6 出土遺物（石器）観察表……………37
表 1 埋蔵文化財資料館利用者の推移 ……………1	第2章付節2 山口大学構内の主な調査
表 2 令和4年度月別入館者数 ……………1	表 7 山口大学構内の主な調査一覧表……………44
第2章第1節 令和4年度に実施した遺跡調査の概要	付篇 館蔵品調査報告—下松市生野屋採取古代土器—
表 3 令和4年度山口大学構内遺跡調査一覧…12	表 8 下松市生野屋採取遺物台帳……………70
第2章第2節 吉田構内（吉田遺跡）の調査	表 9 遺物（土器）観察表……………78
表 4 出土遺物（土器）観察表……………20	表10 遺物（土製品など）観察表……………79
表 5 出土遺物（土器）観察表……………37	

# 報告書抄録

ふりがな	やまぐちだいがくまいぞうぶんかざいしりょうかんねんぼう
書名	山口大学埋蔵文化財資料館年報
副書名	—令和4年度—
巻次	
シリーズ名	山口大学埋蔵文化財資料館年報
シリーズ番号	20
編著者名	田畑直彦 横山成己 水久保祥子
編集機関	山口大学埋蔵文化財資料館
所在地	〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1 TEL083-933-5035
発行年月日	西暦2026年(令和8年)3月31日

所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡					
吉田遺跡	山口県山口市 吉田1677-1	35203		34度 08分 55秒	131度 28分 21秒	20220930- 20221018	16㎡	附属農場フィルムハウス 設置に伴う造成工事
吉田遺跡	山口県山口市 吉田1677-1	35203		34度 08分 59秒	131度 27分 58秒	20230208- 20230228	35㎡	学生会館増設工事

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
吉田遺跡	集落		ピット	須恵器 瓦質土器	
吉田遺跡	集落				

山口大学埋蔵文化財資料館年報  
— 令和4年度 —

令和8年3月31日

編集 山口大学埋蔵文化財資料館

発行 山口大学

〒753-8511 山口市吉田1677-1

印刷 (有)三共印刷

〒759-0204 宇部市大字妻崎開作1953-8

